

功績・栄光をたたえます

☎秘書広報課 ☎(21)0210

大河賞

地域の産業振興に功績のあった個人や団体を顕彰する「大河賞」の受賞者は次の個人1人・2団体です。同賞は、故大河寅蔵・元高梁町長の遺族からの寄付をもとに基金を設け、昭和40年から表彰しています。

商工業振興部門

荻田 和義さん(南町)



高梁商工会議所会頭として、商店街振興など地域商工業の振興に積極的に取り組み、特に高梁再発見事業を推進し、小堀遠州の世界をはじめ歴史を生かしたまちづくりを実践されました。また、市内初の都市型ホテルである「高梁国際ホテル」の再建に精力的に取り組み、平成13年に社長に就任。今日まで安定した経営に努力され、中心市街地の拠点施設として育てられました。

商工業振興部門

川上電工協業組合(川上町地頭)



専務理事
多賀 慎太郎さん

事業の統合などにより生産性の向上を図るとともに、自動車部品・付属品加工にも進出。長年培ったノウハウを生かして今ではブレーキプレスでの曲げを行い、板金加工業の分野で活躍されています。「地域社会に貢献する」を経営理念とし、マンガ絵ぶたまつりなどの地域行事に積極的に協力することで、地域との交流や地域社会の発展に貢献されています。

地域農業振興部門

びほく農協桃部会(中原町)



部会長
小林 三十二さん

平成22年にびほく農協桃部会を設立。部会では、「計算できる桃づくり」を目標に、各品種の大きさに別1玉あたりの単価を設定した値決め契約販売に取り組みことで、安定した所得を確保し、生産者の意欲向上を図られています。また、地域での桃栽培の認知度を高めるため、平成27年度からひな祭りにあわせて、市内幼稚園などへ桃の花を配布し、好評を博されています。

全国大会出場

第36回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会

(3月17日～20日・高知県)

第5回全国私学男子ソフトボール記念大会

(3月27日～30日・大阪府)

宮田 清真さん(中井町津々)

岡山県共生高校3年



「今回の全国大会では、自分たちの実力を発揮できないまま負けてしまいました。しかし、試合で負けた原因をチームで理解できているので、この悔しさを糧に日々の練習に取り組み、次の大会では良い成績を残せるように頑張りたいです」

功績・栄光をたたえます

高齢者叙勲

端宝双光章

元公立中学校校長

高橋 長藏さん(本町)



昭和28年に中学校教諭となり、富家中学校や川面中学校で校長を歴任。昭和63年には「日本学校教育相談学会岡山県支部」の設立に中心となって取り組むなど、岡山県の教育相談研究会や研修会に尽力されました。

また、生徒の心身の健全育成を図るとともに、教育相談を基盤とした生徒指導や学級経営に取り組み多くの人材を育成するなど、教育相談分野に貢献されました。

端宝双光章

元公立小学校校長

荒木 清彦さん(頼久寺町)



昭和25年に小学校教諭となり、高山小学校や成羽小学校で校長を歴任。成羽小学校在任中は、「岡山県小学校教育研究会代議員」、「岡山県川上郡小中学校長会長」など数々の役職を務められ、郡内外の教育振興に尽力されました。

特に体育の分野においては、小学校体育連盟川上支部を組織し、自ら講師となり実技研修会や授業研修会を開催するなど、人材育成に貢献されました。

市長より感謝状贈呈

池田 元子さん(中間町)



昭和53年から40年の長きにわたり松原診療所で診療業務にあたり、保健医療の充実発展にご尽力されたことに対して感謝状を贈呈しました。

吉岡 章さん(福山市)



昭和51年から42年の長きにわたり有漢診療所で診療業務にあたり、保健医療の充実発展にご尽力されたことに対して感謝状を贈呈しました。

金石 松夫さん(落合町阿部)



昭和47年に松山踊り仕組踊り保存会に入会。普及啓発や後進の育成を通じて松山踊り・仕組踊りの保存・継承にご尽力されたことに対して感謝状を贈呈しました。

松下 勇さん(落合町福地)



昭和48年に松山踊り音頭保存会に入会。普及啓発や後進の育成を通じて松山踊り音頭の保存・継承にご尽力されたことに対して感謝状を贈呈しました。